

事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	消防課
まちづくりの方向性	3 交通環境と防災対策の向上
重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり
分野別方針	5 環境、防災
実施計画事業	消防・救急活動事業(No.55)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	火災予防活動経費	98.8	A
02	消防職・団員教育推進事業	56.1	A
03	応急手当普及活動事業	91.0	B
04	緊急消防援助隊活動経費	-	A
05	救急救助活動経費	91.0	A
06	警防活動経費	53.8	A
07	1市2町高機能消防指令センター整備・運用事業	85.4	A
08	消防車両・救急車両・分団車両更新事業	87.5	A
09	分団施設維持管理・整備事業	43.0	A
10	消防団体強化・再整備事業	94.1	A
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・救命講習受講者の必要性と需要に対する指導体制(民間指導者の養成) ・救急救命士の救命処置拡大による研修や病院実習等の増加に伴う隊員配置 ・災害の多様化による施設や設備、車両や装備の老朽化と新たな装備品の必要性 ・共同整備した指令台の更新時期と共同運用の効率性の追求による経費の削減 ・消防団員の確保 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 <ul style="list-style-type: none"> ・二宮町消防計画に基づいて事業が実施され、二宮町消防力の整備計画を12月に定めたことにより計画性がより高まった。 ・活動の基盤である施設や設備の不安が解消できていない。 	

方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持 <input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等 <ul style="list-style-type: none"> ・現有の隊員と資機材を工夫して消防(火災・救急)業務にあたっているが、隊員の技能の維持と更なる向上のため訓練施設の設置を検討する必要がある。 ・無線設備や指令台は共同で効率的かつ効果的に整備ができたが、消防庁舎や空調設備が老朽化して修繕機会が増えており、災害時の拠点施設であり計画的に更新する必要がある。 	

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持 <input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等 <ul style="list-style-type: none"> ・複雑多様化、高度化する救急事案に対応するため、指導救命士の養成を行い、救急救命士及び救急隊員のレベルアップを図る。 ・消防指令業務の共同運用を推進し、1市2町による消防力の強化を図る。 ・施設等が老朽化しているため、計画的に整備する必要がある、その際には訓練が効果的にできるように複合施設として検討する。 	